

**Technology to Inspire Innovation**

# **2017年度中間決算及び 通期見通し説明会**

**2017年10月25日**

**6807 日本航空電子工業株式会社**

## **I. 2017年度中間決算**

## **II. 2017年度通期業績見通しと取組み**

# I . 2017年度中間決算

## (2017年4月～2017年9月)

※ 本資料では、原則として金額は億円単位に四捨五入しておりますので、個別数値と合計値・増減額が一致しない場合があります。

億円	2016年度		2017年度 上期	前年同期比		前期比		2017年度上期 17年4月予想値
	上期	下期		17上/16上比較		17上/16下比較		
売上高	899	1,196	1,245	(億円) 347	(%) 139%	(億円) 49	(%) 104%	(億円) 1,200
営業利益 対売上比	41 4.6%	79 6.6%	95 7.6%	54	229%	16	120%	80
経常利益 対売上比	26 2.9%	65 5.4%	85 6.8%	59	320%	19	130%	70
純利益 対売上比	21 2.3%	46 3.9%	62 5.0%	41	295%	16	134%	50

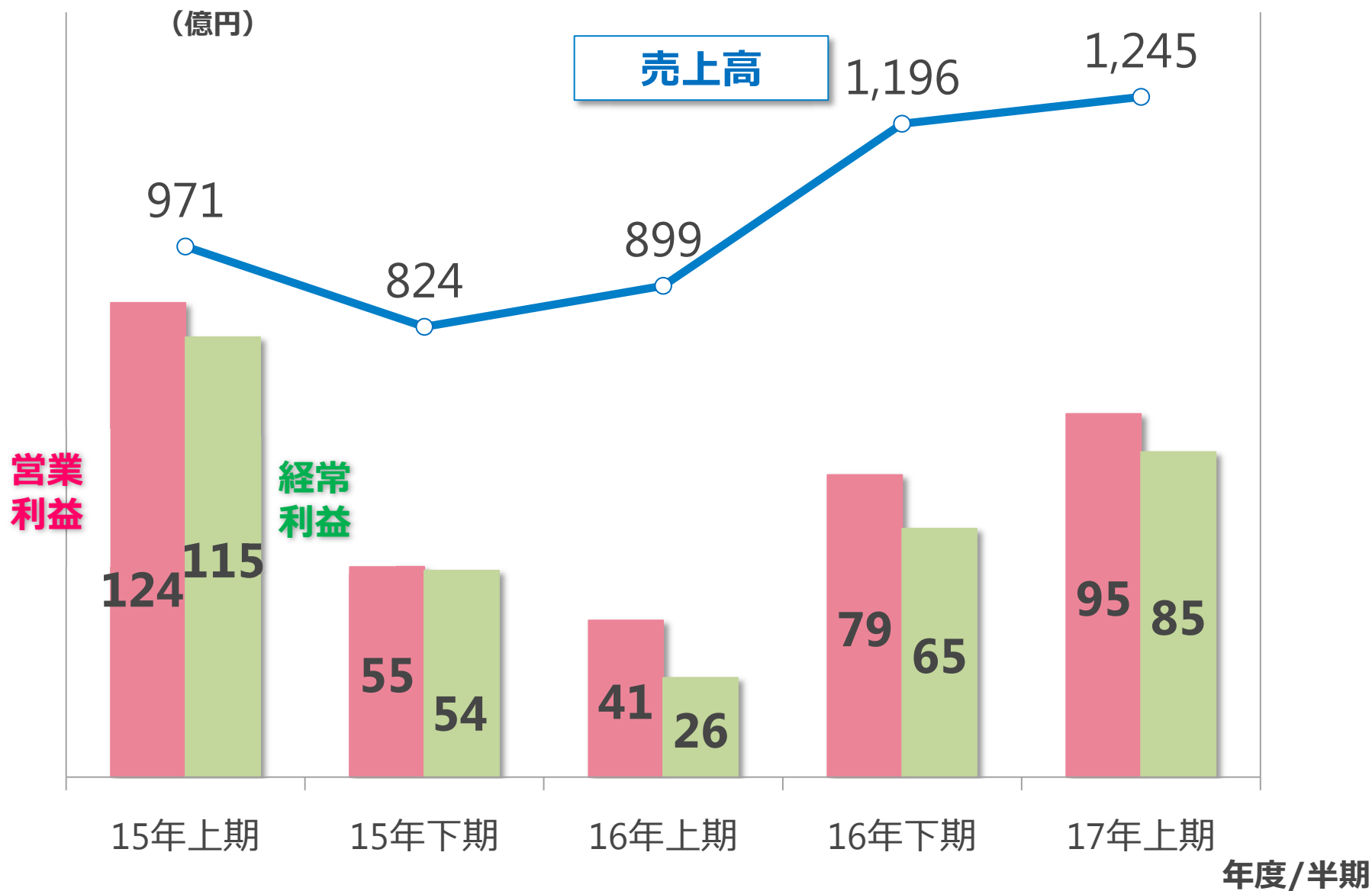
設備投資	120	97	86
償却費	88	109	111

(固定資産の除却含む)

為替レート (円/US\$)	105.2	111.5	111.0
-------------------	-------	-------	-------

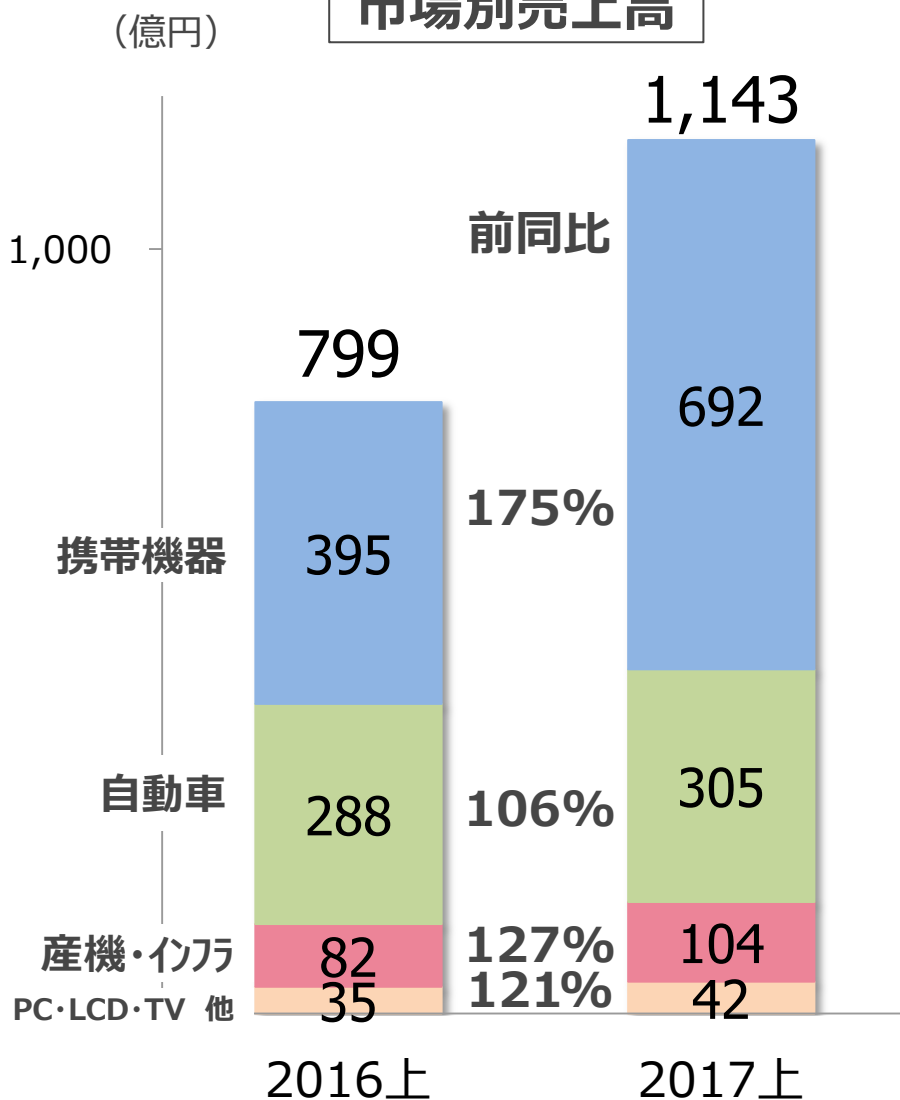
(期中平均)

# 売上高・利益推移



億円	2016年度		2017年度 上期		前年同期比		前期比		2017年度上期 17年4月予想値
	上期	下期			17上/16上比較		17上/16下比較		
コネクタ	(億円) 799	(億円) 1,093	(億円) 1,143	構成比 92%	(億円) 343	(%) 143%	(億円) 49	(%) 105%	1,100
UIS	37	44	41	3%	4	111%	-2	94%	
航機	59	56	57	5%	-2	97%	2	103%	
その他	3	4	4	—	1	125%	0	107%	
計	899	1,196	1,245	100%	347	139%	49	104%	

## 市場別売上高



## 売上高：前年同期比143%

### ▶ 携帯機器

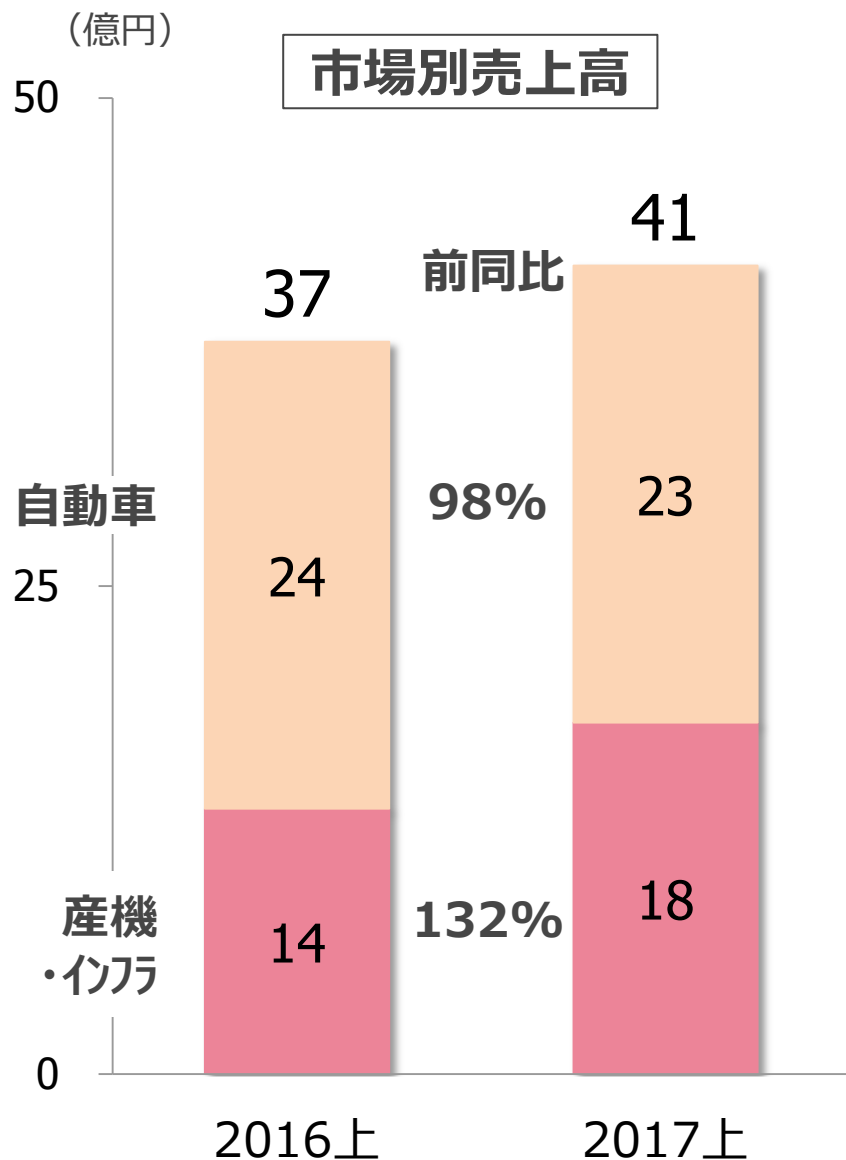
- ・ 北米顧客向けで大きく伸長
- ・ 外部購入品を組合せた製品や、USB Type-C「DX07シリーズ」等が成長を牽引

### ▶ 自動車

- ・ 北米市場は厳しさが続くも、欧州、中国・アジア向けが成長

### ▶ 産機・インフラ

- ・ 好調な国内FA市場に対する拡販成果もあり拡大



## 売上高：前年同期比111%

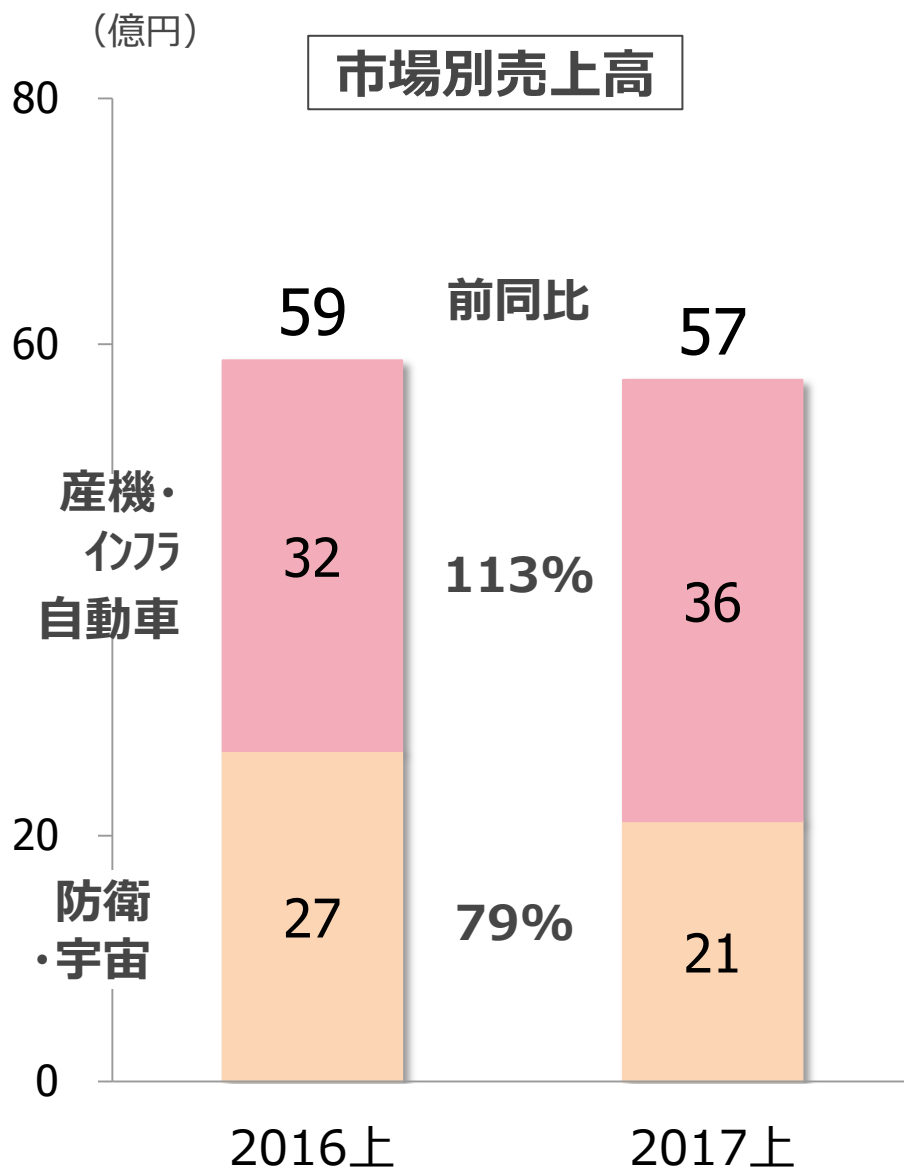
### ▶ 自動車

- 前年同期並みで推移

### ▶ 産機・インフラ

- 国内産機市場の好況を背景に、工作機械向け操作パネル等が拡大





売上高：前年同期比97%

## ▶ 産機・インフラ

- 油田掘削向けはDDMが北米市場で好調に推移  
※DDM (Digital Directional Module)
- 半導体露光装置向けリニアモータは堅調

## ▶ 防衛・宇宙

- 国産プログラム向け予算の減少傾向のなかで、開発案件が下期偏重となり減

# 事業部門別営業利益

下段は売上高営業利益率

億円	2016年度		2017年度	前年同期比 増減	前期比 増減
	上期	下期	上期		
コネクタ	64 8.0%	97 8.9%	112 9.8%	(億円) 48	(億円) 15
UIS	4 9.8%	4 9.3%	4 9.2%	0	0
航機	-4 -6.8%	-2 -2.8%	1 1.6%	5	2
配賦不能 他	-22	-20	-22	0	-1
全社	41 4.6%	79 6.6%	95 7.6%	53	16

## **Ⅱ．2017年度通期業績見通しと取組み**

### **（2017年4月～2018年3月）**

## ▶ 下期の市場見通し

- 自動車、産機・インフラ市場は引き続き堅調
- 北米スマホ向けは季節要因による売上減を想定するも、  
所要の動向を見極め中
- 中国スマホ向けは新機種立ち上げ時期、所要に不透明感



**当初の下期計画を据え置き**

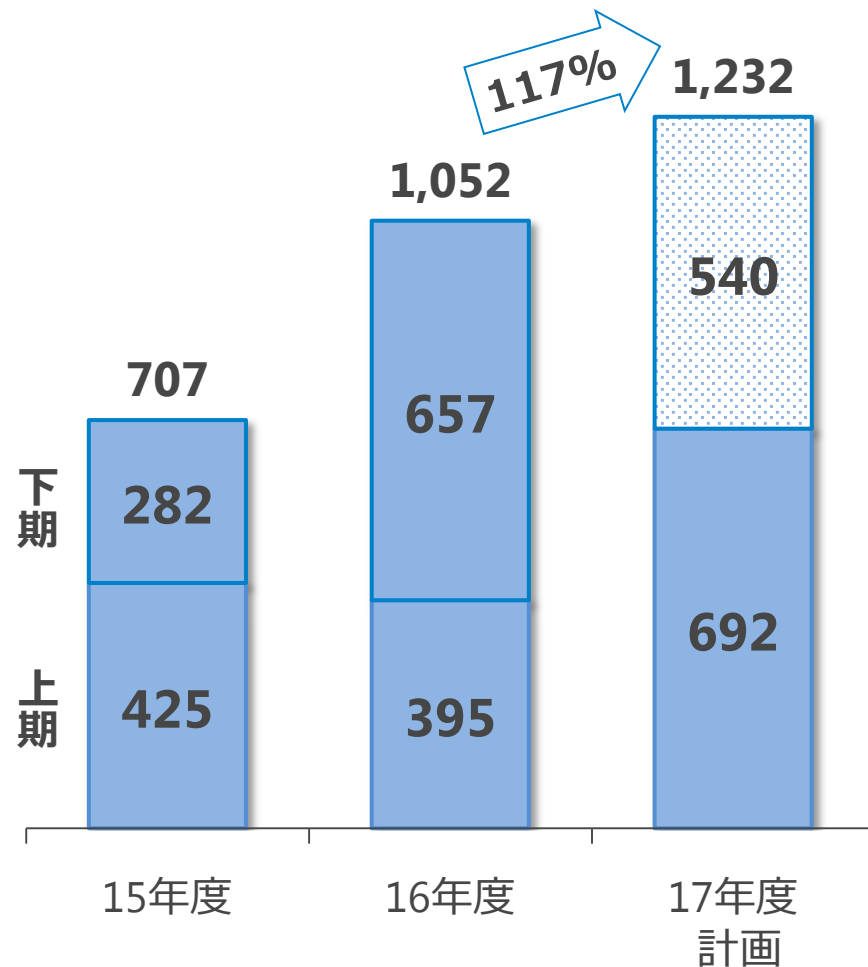
**コストダウン、経営効率改善に向けた努力を継続**



# 事業部門別売上見通し

	2016年度	2017年度通期予想			前年比		2017年4月 通期予想値
		上期実績	下期見込	通期予想			
	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)
コネクタ	1,893	1,143	990	2,133	240	113%	2,090
UIS	81	41	41	82	1	101%	82
航機	114	57	65	122	8	107%	120
その他	7	4	4	8	1	116%	8
計	2,095	1,245	1,100	2,345	250	112%	2,300

## 携帯機器向け売上高



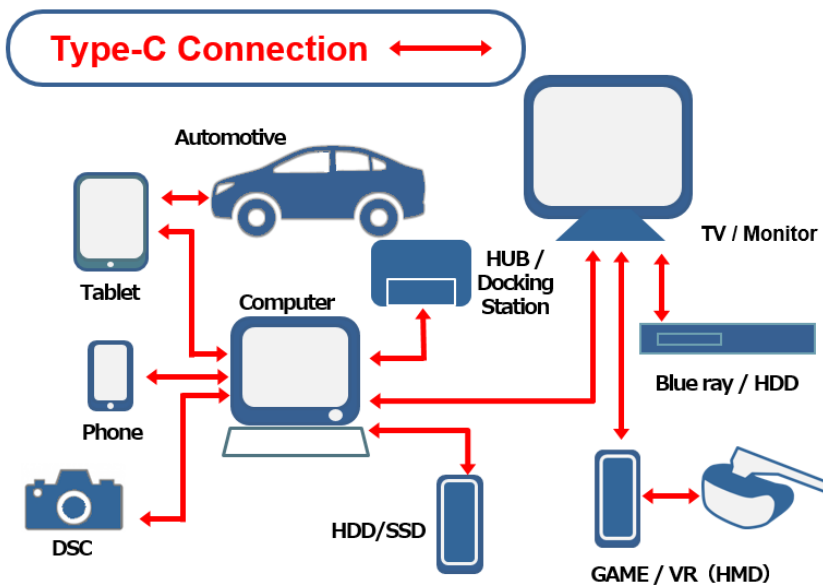
- ▶ 北米顧客向け、中国顧客向けとも先行きの所要は不透明
- ▶ 下期計画の確実な遂行と、中期的成長への取組みを加速
  - 一層の製品ラインナップ<sup>o</sup>拡充
  - 新興国向けマーケティングの強化
  - Type-CコネクタDX07の製品強化・拡販（次頁）

## USB Type-Cコネクタ DX07シリーズ

### ▶ 年間売上100億円超に向けた下期取り組みの着実な遂行

- 中国大手スマホ顧客向け本格量産を開始
- 当社のターゲットとする高付加価値領域で搭載機器が拡大中  
大手顧客での採用獲得に向けて拡販を継続

### ▶ 今後の成長に向けて 高速伝送、大電流、防水タイプなど高付加価値領域に注力



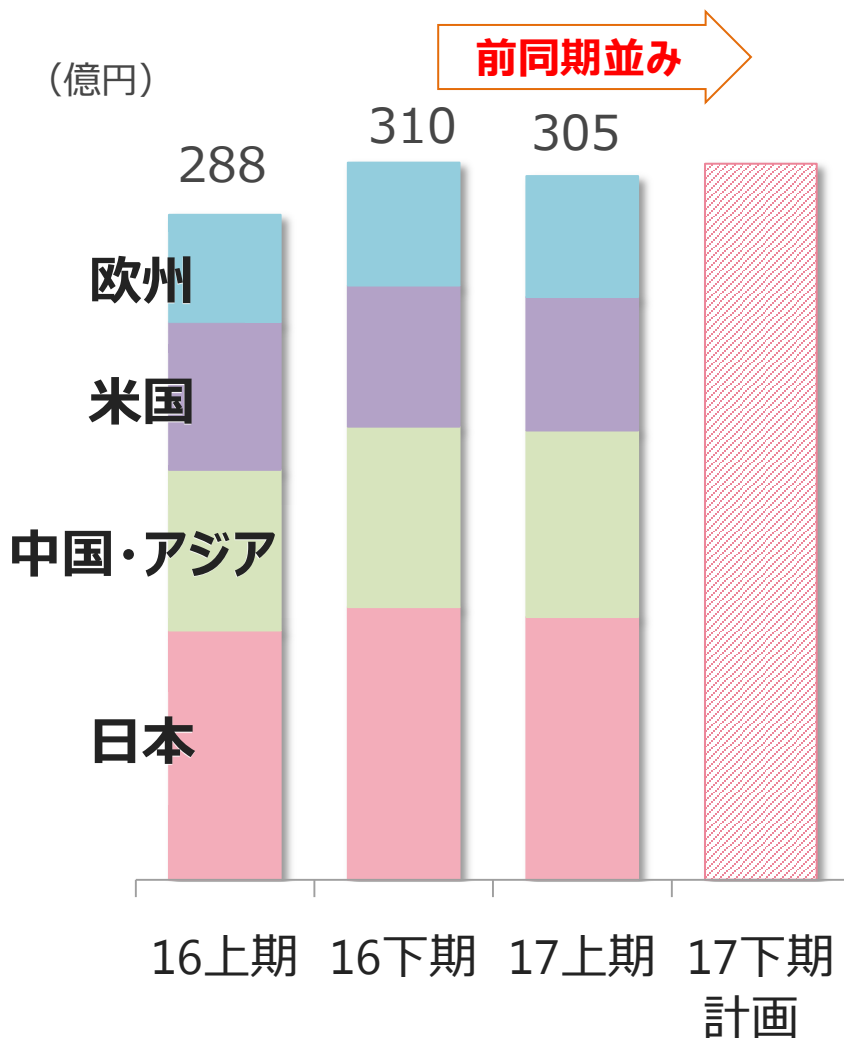
#### 【新製品】

USB3.1 Gen1/Gen2規格 及び、USB Power Delivery Revision 3.0規格の両方に対応し、USB認証を得たケーブルハーネス製品を量産・販売開始





## 自動車向け売上高



## ▶ 下期計画の確実な達成

- 欧州市場向けは既存顧客で採用車種が順調に拡大
- 日本市場における上期を上回る所要の確実な刈取り

## ▶ 今後の成長に向けて

- 欧州市場向けはさらに顧客数の拡大を目指す
- 中国NEV規制を受け、BMSメーカー、自動車メーカーへの拡販を強化  
※BMS (Battery Management System)
- EV、ADAS、コネクテッドカー等、今後の成長領域での提案を加速 (次頁)

## ADASやEV市場向け製品の拡充によりグローバル拡販を強化継続

### ADAS関連

- ▶ 欧州カーメーカーでの実績に加え、  
日系顧客にも車載カメラ用コネクタ  
の採用が拡大  
(複数顧客より採用獲得済)

### EV関連

- ▶ 中国BMSメーカーの実績が拡大中。  
(10社以上に採用済)  
製品バリエーションを増やし、さらなる  
拡大を目指す
- ▶ バッテリー、インバータ、モータ関連向け  
大電流・高電圧コネクタの商談を  
グローバルに拡大

### ADAS向けコネクタ製品例

MX55シリーズ



車載デジタルカメラ  
対応コネクタ

MX49Aシリーズ



車載用高速伝送  
LVDS対応コネクタ

### BMS向けコネクタ製品例

MX23Aシリーズ



防水型  
基板対ケーブル用  
コネクタ

MX34シリーズ



小型・高密度  
基板対ケーブル/  
ケーブル中継コネクタ

産機・インフラ向け売上高

同期比18%増

104

89

82

通信・  
鉄道、他

FA

産機一般

16上

16下

17上

17下  
計画

## ▶ 下期計画の達成に向けて

- 世界トップクラスの国内FA顧客向け、一般市場向け拡販活動の成果を刈取り

## ▶ 今後の成長に向けて

- 国内FA市場での採用機種拡大に向けた拡販活動の継続
- 海外FA市場を視野に入れた製品の拡充
- 5G基地局、4K/8Kに向け、光・同軸コネクタ等の拡販加速



小型サーボモータ向け  
オールプラスチック  
低背防水コネクタ  
「JN14シリーズ」  
(2017年9月発表)

- ▶ 車載タッチパネルの製品ラインナップ拡充
- ▶ フィルムセルタイプの車載タッチパネル下期量産開始

	ガラス			フィルム
	スタンダード (ITO)	全面透明タイプ (ITO)	メタルメッシュ センサ	メタルメッシュ センサ
製品外観		業界初 	業界初 	業界初 
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 豊富な市場実績</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 周辺配線にITOを使用しているため狭額縁化可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 高感度</li> <li>▶ 大画面化時の剛性確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 高い屈曲性</li> <li>▶ 高感度</li> <li>▶ 薄型・軽量</li> </ul>
最大サイズ	～10"程度		～20"程度	

中期的な成長に向け、パネルの大画面化や曲面化など、  
変化する顧客ニーズに対応し、バリエーションを展開  
商談件数は増加しており、採用増に向けて取組み中

ITO : Indium Tin Oxide (酸化インジウム錫)

## 油田掘削向けセンサ

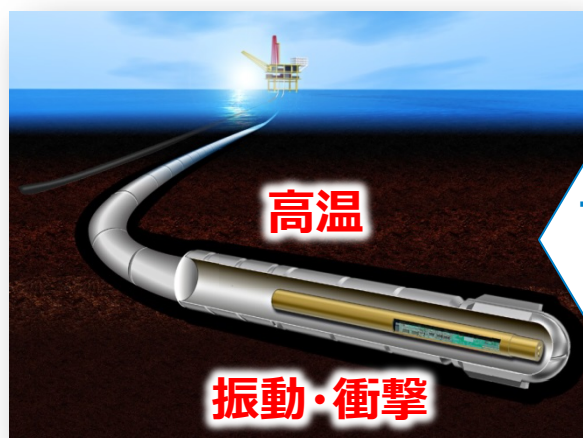
※DDM（Digital Directional Module）

### ▶ 下期計画達成に向けて

- DDMは北米を中心に好調。着実な刈取りを遂行
- 現地サポート体制を強化し、下期さらにDDMの売上拡大を目指す

### ▶ 今後の成長に向けて

北米、欧州に加え、東南アジア等への油田掘削向けセンサ事業拡大を推進

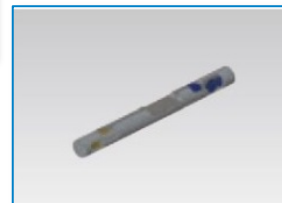


世界の掘削現場で  
JAE製品が活躍

#### センサ・パッケージ



DDM



アナログDM

#### センサ



高環境  
加速度計



地磁気センサ

**Technology to Inspire Innovation**



**JAE**



#### <注意事項>

本資料に記載されている当社および連結子会社（以下JAEと総称します）の計画，戦略および業績見通し・目標は2017年10月25日現在の予測・目標であって，リスクや不確定な要素を含んでおります。

本資料に記載されている目標は予想ではなく，将来の業績に関する経営陣の現在の予想を反映したものではありません。むしろ，経営陣が事業戦略の実行を通じて達成しようとする目標であります。

実際の業績は，様々な要因により，見通し・目標等と大きく異なる結果となりうることを予めご承知願います。実際の業績等に影響を与える重要な要因としてはJAEの事業領域を取り巻く日本・欧米・アジア等の政治・経済情勢，市場におけるJAE製品（リフト製品を含む）に対する需要変動，競争激化による価格下落圧力，および競合各社に打ち勝ち供給し続ける能力，海外市場における事業拡大能力，事業活動に関する法規の変更やその不透明さ，潜在的な法的責任，為替レートなどがありますが，これら以外にも様々な要因が有り得ます。世界経済の悪化，世界の金融情勢の悪化，国内外の株式市場の低迷などにより，実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。将来予測に関する記述は，その日現在のものであることをご承知おきください。

新たなリスクや不確定要因は随時発生することが明らかなですが，その発生や影響を予測することは不可能であります。また，リスクや不確定要因がある為，将来予測に関して記述されている内容が実際には起こらない場合もあります。これらの記述に全面的に依拠することの無きようお願いします。





# 全社市場別売上高

	2016年度		2017年度		前年同期比		前期比		2017年度上期
	上期	下期	上期		17上/16上比較		17上/16下比較		4月予想値
	(億円)	(億円)	(億円)	構成比	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)
携帯機器	395	657	692	44%	297	175%	35	105%	670
自動車	315	340	331	35%	16	105%	-9	97%	330
産機・インフラ	123	132	154	14%	31	125%	22	117%	140
その他	65	68	67	7%	1	104%	-1	99%	60
計	899	1,196	1,245	100%	347	139%	49	104%	1,200

海外売上高	622	904	937
海外売上比率	69.2%	75.5%	75.2%

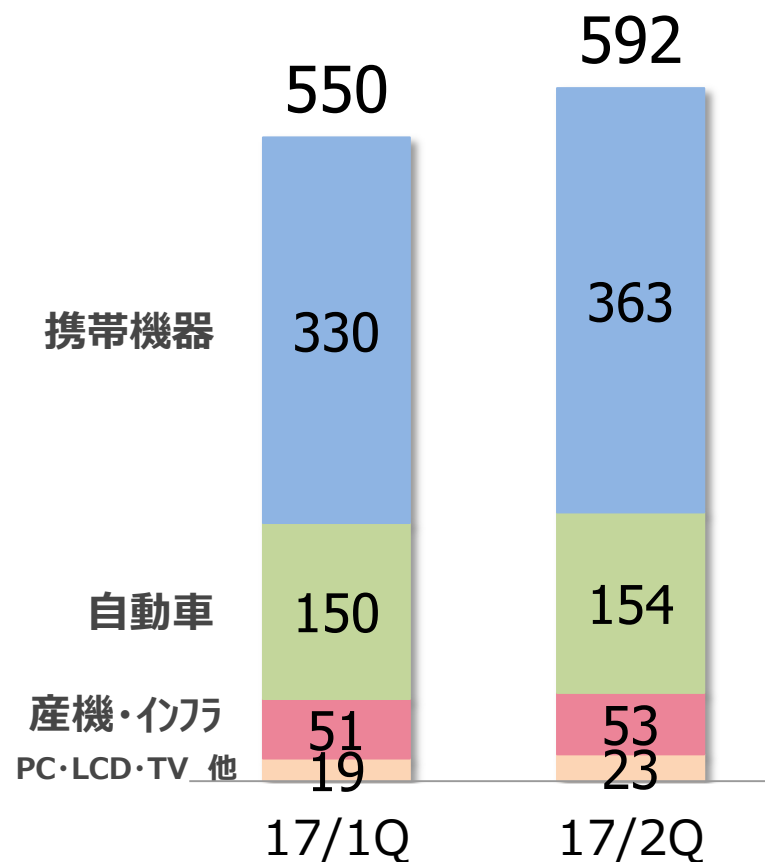
# 上期市場別売上実績（全社/コネクタ）

## ▶ 第1四半期の市場別売上高を一部組み替えております

全社市場別売上高

	2017年度		上期
	1Q	2Q	
	(億円)	(億円)	(億円)
携帯機器	330	363	692
自動車	164	167	331
産機・インフラ	73	81	154
その他	28	40	67
計	594	651	1,245

コネクタ市場別売上高



# 全社市場別売上見通し

	2016年度	2017年度通期予想			前年比		2017年4月 通期予想値
		上期実績	下期見込	通期予想			
	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)
携帯機器	1,052	692	540	1,232	180	117%	1,210
自動車	655	331	340	671	16	103%	670
産機・ インフラ	255	154	150	304	49	119%	290
その他	133	67	70	137	4	103%	130
計	2,095	1,245	1,100	2,345	250	112%	2,300

## 携帯機器向けコネクタ

携帯機向けコネクタの  
製品ラインナップを継続拡充  
(カード用、内装用)



デュアルnanoSIMカード対応  
「SF78シリーズ」



複合型3in2タイプ  
「ST19シリーズ」



基板対基板接続用  
「WP27Dシリーズ」

## 産機向けコネクタ

CHAdeMO仕様に準拠したV2H (Vehicle to Home)  
システム用コネクタ「KW02」シリーズを開発



## 産機向けコネクタ

小型サーボモータ向けオールプラスチック低背防水コネクタ  
「JN14シリーズ」を開発



## 車載タッチパネル

高精細印刷技術を用い、大画面化・曲面デザインに対応可能な  
車載用フィルムセンサを販売開始



# 2017年度上期トピックス

**JAE**

Technology to Inspire Innovation



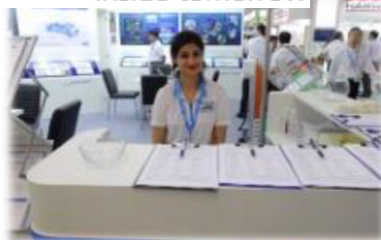
**Hannover Messe 2017 :**  
各種コネクタ、センサを出展



**人とくるまのテクノロジー展  
(2017名古屋) :** 各事業の  
自動車向け製品を出展



**Critical Power EXPO :**  
産機向けコネクタを出展



**electronica India 2017 :**  
初出展 (各種コネクタ)



May 1 to 4, 2017  
**OTC 2017**  
BOOTH #1601



**Offshore Technology Conference :**  
油田掘削向けセンサを出展